

プリントクリエイター 連携設定の変更方法

■はじめに

平素はプリントクリエイターをご利用いただきまして誠にありがとうございます。

2014年4月にサービスを開始して以来、多くのお客様にご利用いただき数多くのバージョンアップを続けて参りました。

この度、開発やメンテナンスにおけるコストが上昇しているため、2020年11月末を期限に、通常の「プラグイン設定」のサポートを終了し、JavaScriptによる設定にリソースを集約していくことといたしました。

お客様にはご迷惑をお掛けいたしますが、プラグインにて設定を行われているアプリに関しましては、JavaScriptでの設定に変更をいただけますようお願い申し上げます。

※11月末以降に関しましては、プラグインで連携設定をされている場合、サポートの対象外となり、一切の動作の保証をいたしかねます。事前の連絡なく、通常のプラグインの設定項目を削除させていただくこともございますので、JavaScriptでの設定に変更をお願い申し上げます。

※2021年5月18日(火)にて、プラグインの機能提供を完全に終了しました。

JavaScriptによる連携へ設定の変更をお願いいたします。

※「自動改ページプラグイン」を設定されているkintoneアプリに関しましては、設定変更の必要なく、11月末以降もそのままご利用いただけます。

提供方法の変更などが発生いたしました際には改めてご案内させていただきます。

なお、自動改ページプラグインの設定方法に関しましてはサポートの対象外とさせていただきます。

【2021/01/21追記】標準機能(Javascriptでの連携)において、「テーブル行数条件分岐」機能に対応しました。

このPDFをご確認いただき、JavaScriptでの連携に変更いただいた上で、以下のURLより設定方法をご確認ください。

■テーブル行数条件分岐機能の設定方法

<https://kintoneapp.zendesk.com/hc/ja/articles/900005136863>

トヨクモ株式会社

050-3816-6666

toyokumo@toyokumo.co.jp

プラグイン設定を利用しているかどうかの確認方法

1.プリントクリエイターを利用してPDFの出力を行っているkintoneアプリを開き、設定>カスタマイズ/サービス連携>プラグイン をクリックします。

2.プラグインの設定画面の「追加プラグイン」において、「プリントクリエイター」もしくは「プリントクリエイター自動改ページプラグイン」のプラグインが存在し、「状態」が「有効」となっている場合はプラグインをご利用いただいている状態となります。以下の「プラグイン設定からJavaScript設定への変更方法」を確認の上、JavaScriptによる連携に変更を行ってください。

プラグイン設定からJavaScript設定への変更方法

1.プラグインの利用設定を解除します。

プリントクリエイターのプラグインや、「自動改ページプラグイン」を利用しているkintoneアプリを開き、設定>カスタマイズ/サービス連携>プラグイン をクリックします。



2.プラグインの設定画面に移動するので、「プリントクリエイター」もしくは「プリントクリエイター自動改ページプラグイン」のプラグインが登録されているかを確認します。

※自動改ページプラグインをご利用の場合は、JavaScriptへ設定し直す際に同様の設定を行う必要がありますので、以下の設定画面をキャプチャショット等で残しておくことを推奨します。

プリントクリエイター自動改ページプラグイン

詳細
バージョン: 2

アプリコード
プリントクリエイターで取得したアプリコードを入力してください
98e71a916f3e37

表示する帳票の設定
見積書複数枚
見積書2枚目
見積書1枚目
請求書まとめ

自動改ページの設定 **赤枠内の設定を確認できるようにしておきます。**

テーブルの選択
Table_1

帳票候補

1	行 ~	5	行	帳票	見積書1枚目	
6	行 ~	10	行	帳票	見積書複数枚	+ -

一番右にあるゴミ箱マークを押下し、「利用を解除」をクリックします。

契約書管理 > アプリの設定 > プラグイン

プラグインの追加

プラグイン名	設定	説明	
プリントクリエイター	⚙️	プリントクリエイターは、kintoneアプリに登録されたデータを利用して、きれいに帳票印刷するためのサービスです。マウス操作のみで帳票レイアウトが作成できます。もちろん、現在お使いの帳票もそのまま利用可能です。	🗑️

プラグインの追加

プラグイン名	設定	説明	
プリントクリエイター	⚙️	プリントクリエイターは、kintoneアプリに登録されたデータを利用して、きれいに帳票印刷するためのサービスです。マウス操作のみで帳票レイアウトが作成できます。もちろん、現在お使いの帳票もそのまま利用可能です。	🗑️

このプラグインの利用を解除します **利用を解除** キャンセル

3.アプリの設定画面に戻り、「アプリを更新」をクリックし、「OK」をクリックします。
これでプラグインの利用が解除されました。



契約書管理

変更を中止

アプリを更新

フォーム	一覧	グラフ	設定
⚙️ 一般設定	🔗 カスタマイズ/サービス連携	⚙️ その他の設定	
📁 アイコンと説明	🔗 プラグイン	📁 カテゴリー	
🎨 デザインテーマ	🔗 JavaScript / CSSでカスタマイズ	📁 書籍ごとの名称	

4.プリントクリエイターの設定画面を開き、
該当のアプリの帳票一覧ページで「JavaScriptの送信」をクリックします。

※プリントクリエイターの該当のアプリの帳票一覧ページで
「帳票の並べ替え」をクリックしていただき、「変更を保存」すると
「JavaScriptの送信」ボタンが表示されます。

ホーム > 帳票一覧

契約書管理の帳票一覧

❗ 変更をkintoneに反映させるために、「JavaScriptの送信」ボタンを押してください ×

検索タグを選択

検索 


帳票名





 見積書

5.「***(アプリ名)のJavaScriptが送信されました」というアラートが表示されます。


PrintCreator




ホーム > 帳票一覧


契約書管理の帳票一覧 


    

検索タグを選択

検索 

帳票名	帳票種別	更新日時	ソート順	種別PDF	帳票レイアウト	コピー	削除
 見積書	帳票	2019-09-04 13:20	0	種別PDF			

 契約書管理のJavaScriptが送信されました ×

6.kintoneアプリを開くと、出力ボタンが再度表示されています。



これでJavaScriptへの連携設定の変更は完了です。

よくある質問

Q.「JavaScriptの送信」をクリックしたときに、「***（アプリ名）のJavaScriptの送信に失敗しました」とエラーが出ます。

A.エラー原因としては、kintone接続設定が無効になっているか、アプリの権限がない場合が考えられます。

[こちら](#)のヘルプページをご確認の上、対応をお願いします。

Q.「JavaScriptの送信」が表示されません。

A.「JavaScriptの送信」が表示されない場合、プリントクリエイターの「kintoneアプリの詳細」画面に置いて「帳票の並べ替え」をクリックしていただき、「変更を保存」していただきますと「JavaScriptの送信」ボタンが表示されますのでお試しください。

Q.出力ボタンが2個表示されています。

A.プラグイン設定を削除されないまま、JavaScriptの設定を行われた場合、kintoneの画面上に出力ボタンが2個表示されることがございます。

上記「プラグイン設定からJavaScript設定への変更方法」の1.~3.をご確認いただき、プラグインの利用設定を解除してご利用ください。